

冷熱，紙・印刷機械，工作機械 事業説明会

第二部 紙・印刷機械事業について

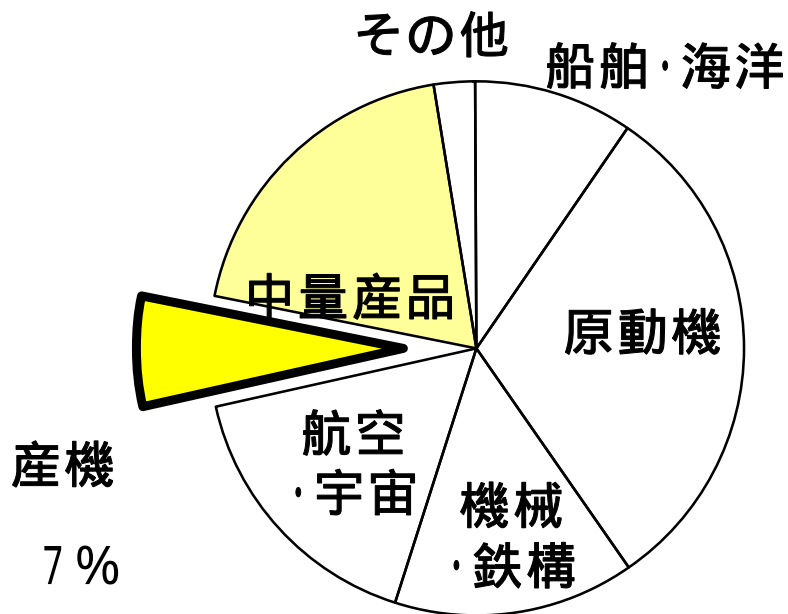
2007年9月27日

取締役 執行役員

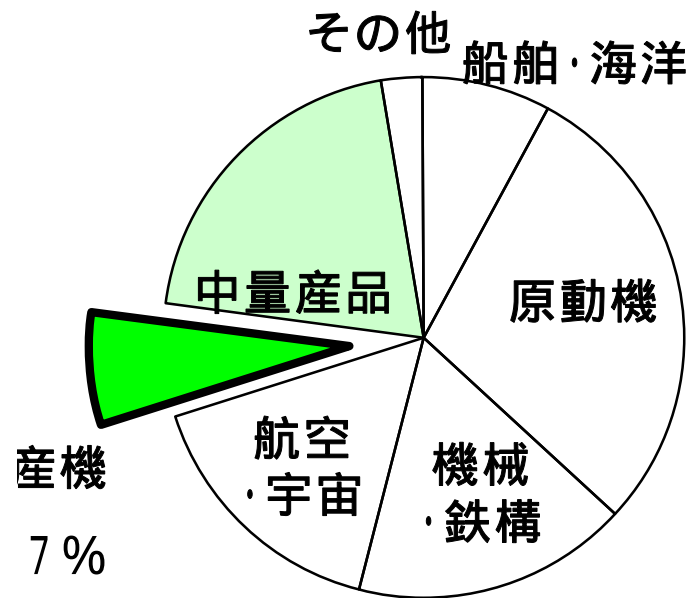
紙・印刷機械事業部長

和木坂 史生

産業機械の位置付け(受注・売上)

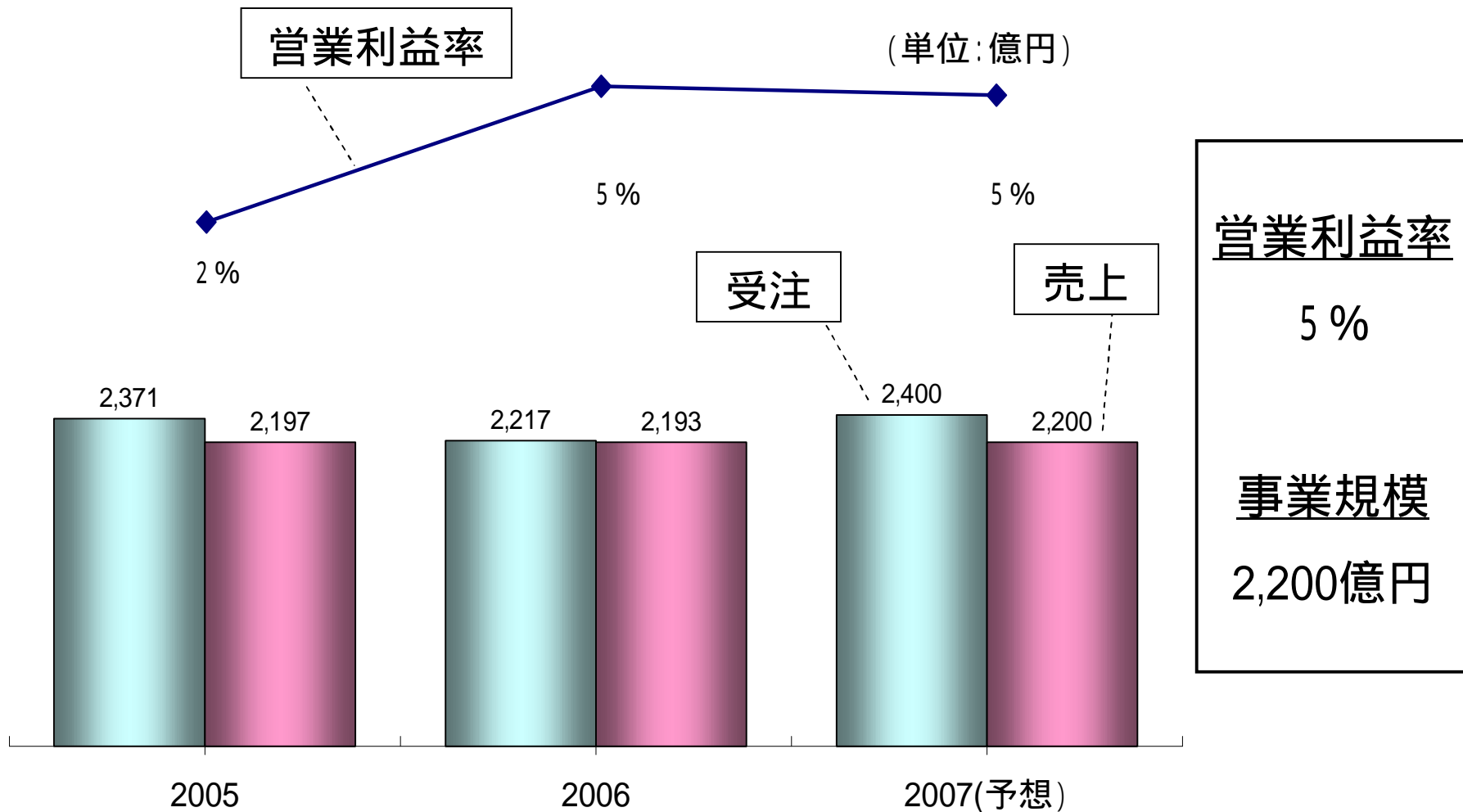


0.6' 受注(連結)
2,217億円
 (全社 32,747億円)



0.6' 売上(連結)
2,193億円
 (全社 30,685億円)

事業規模の推移 (産業機械連結)



紙・印刷機械事業部の主力製品

枚葉印刷機

【DIAMOND 300】 次世代の枚葉印刷機のあるべき姿を追求



新聞用オフセット輪転機



世界最高速機 (毎時18万部)・・・ダイヤモンド・スター
新型4X1機 (毎時16万部)・・・ダイヤモンド・スピリット
従来機 (毎時15万部)・・・ダイヤモンド・スペース

紙工機械

【製函機EVOL】



【コルゲータ】



商業用オフセット輪転機

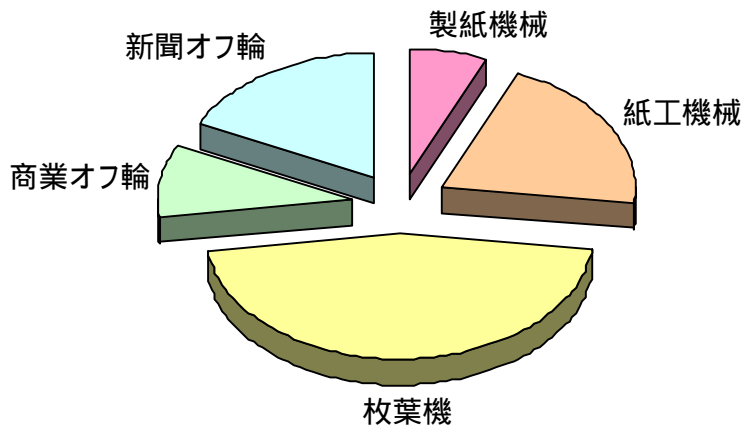
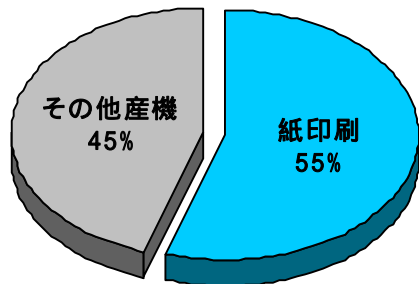
【LITHOPIA MAXシリーズ】



紙・印刷機械事業部の受注・売上

【平成18年度 連結ベース】

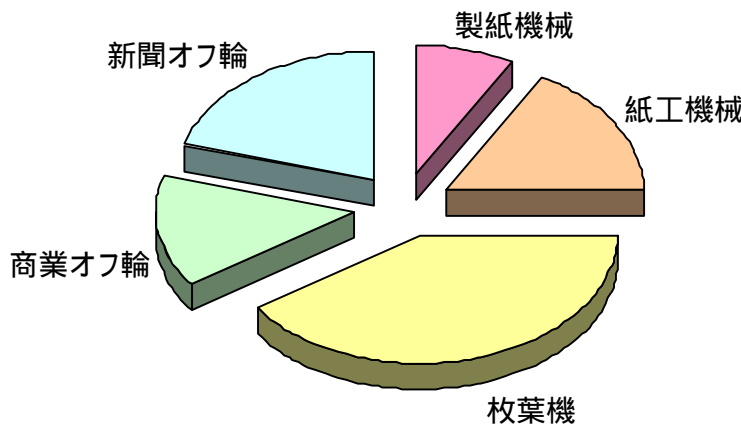
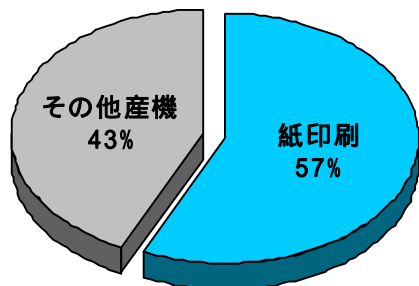
受注



【主要製品の年間生産能力】

枚葉印刷機械	480台
商業オフセット輪転機	70台
新聞用オフセット輪転機	20台
段ボール紙製造機械	24台
段ボール紙製函機械	36台

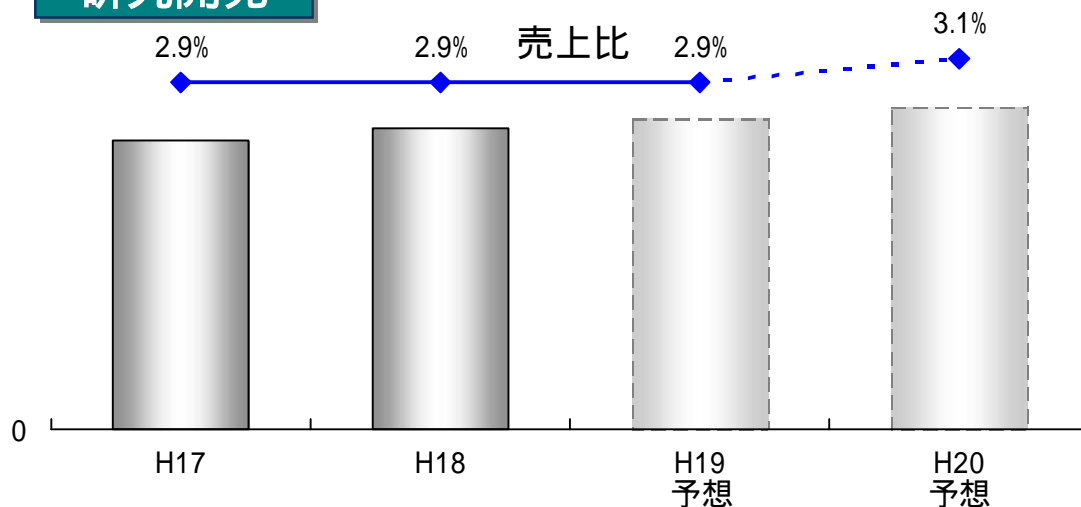
売上



紙・印刷機械事業部の研究開発と投資の推移

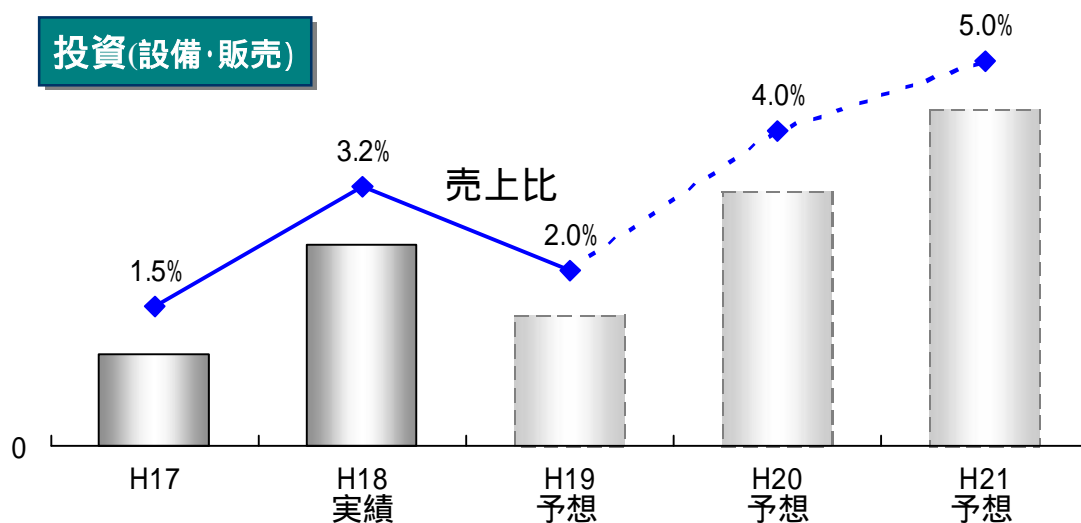
【単独ベース】

研究開発



- お客様のニーズを的確に掴んだ次期・次世代製品の継続的開発に向けて積極投資
 - ・省資源対応
 - ・ランニングコスト低減
 - ・多媒体への印刷等

投資(設備・販売)



- 重要部品の専用ライン化を指向し、機械加工設備を再構築
- 伸長市場での販売及びサービス拠点設置のための販売投資

中長期戦略

(製紙機械をサービスに特化し、経営資源を印刷機械に)

1. 海外主体の事業展開へ

- 2009年には輸出比率が50%を超え、全製品共に輸出重視の事業体制へ移行
- 国内市場は、アフターサービス充実及び更新案件の確実な受注で、安定利益を確保

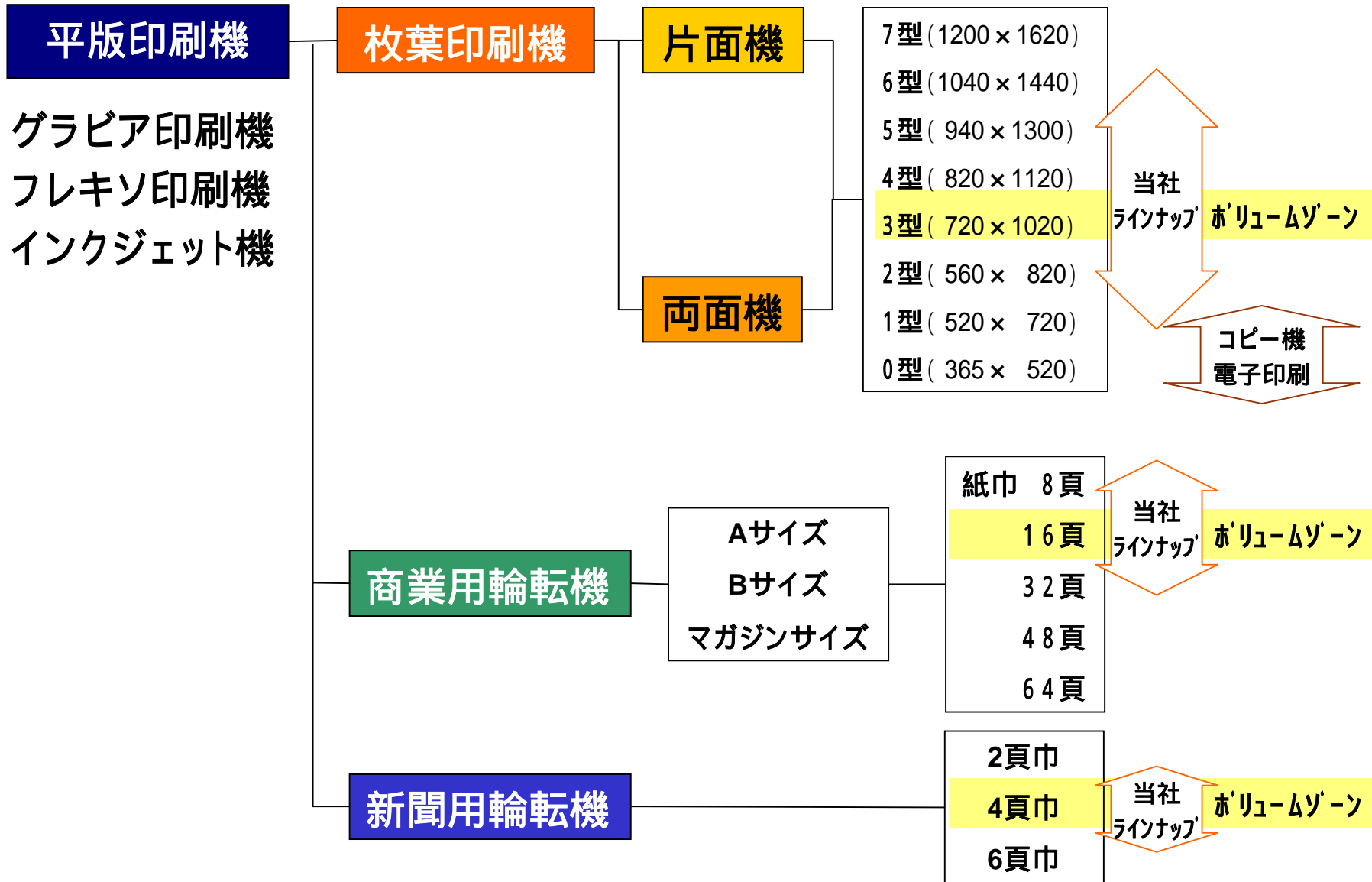
2. 新興国(BRICs, VISTA)での事業拡大

- 海外市場は新興国の市場拡大に着目
- 現地代理店網拡充、地域別サービス拠点の構築

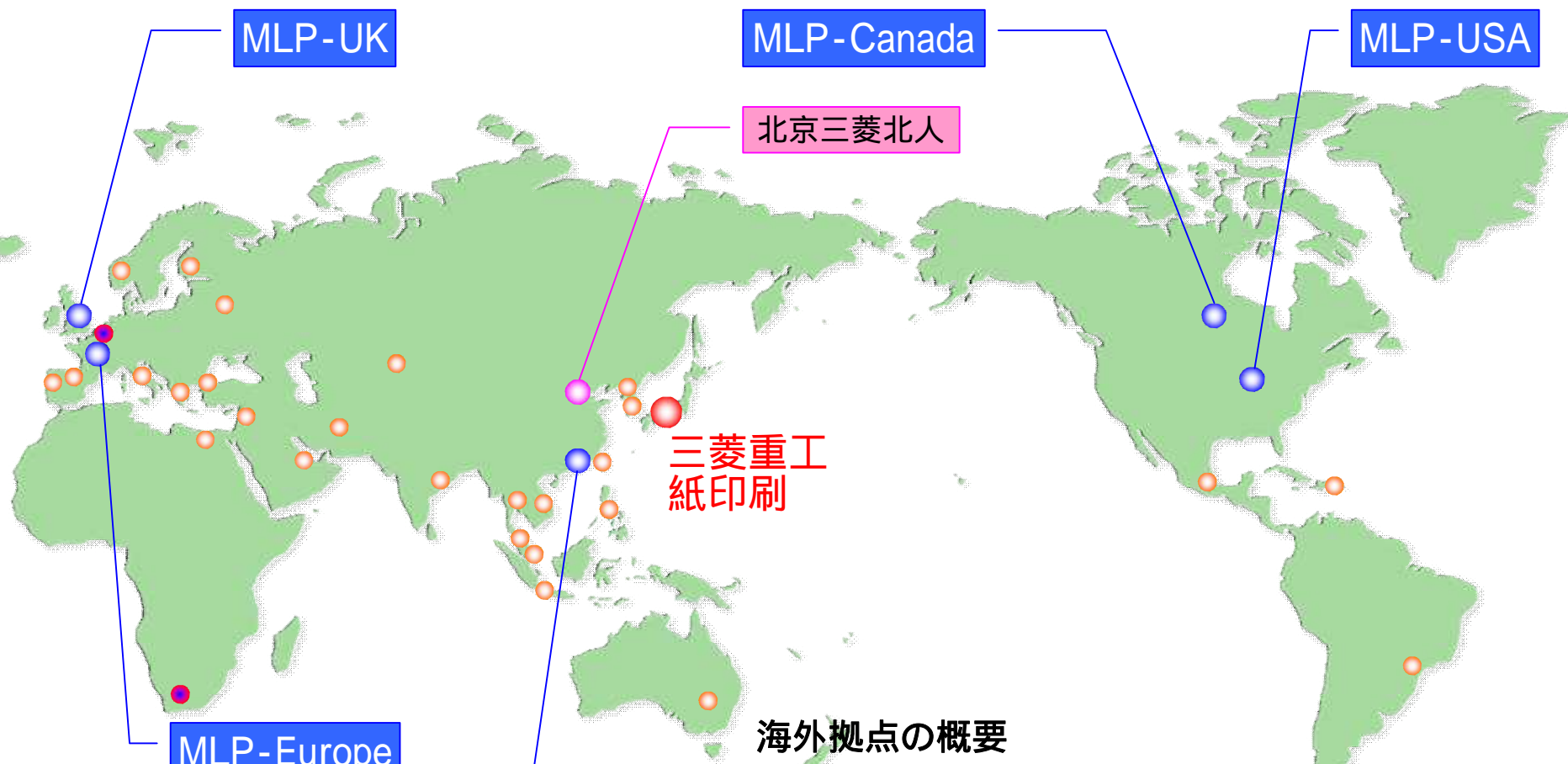
3. 新製品開発・生産革新の取り組み

- 全世界共通仕様のベースモジュール設計を推進
- 環境負荷低減, 高効率化, ROI向上する製品提供
- 工場は製品毎の生産ライン最適化と設備の最新化投資を実施

印刷機械の種類



枚葉印刷機 海外拠点の展開

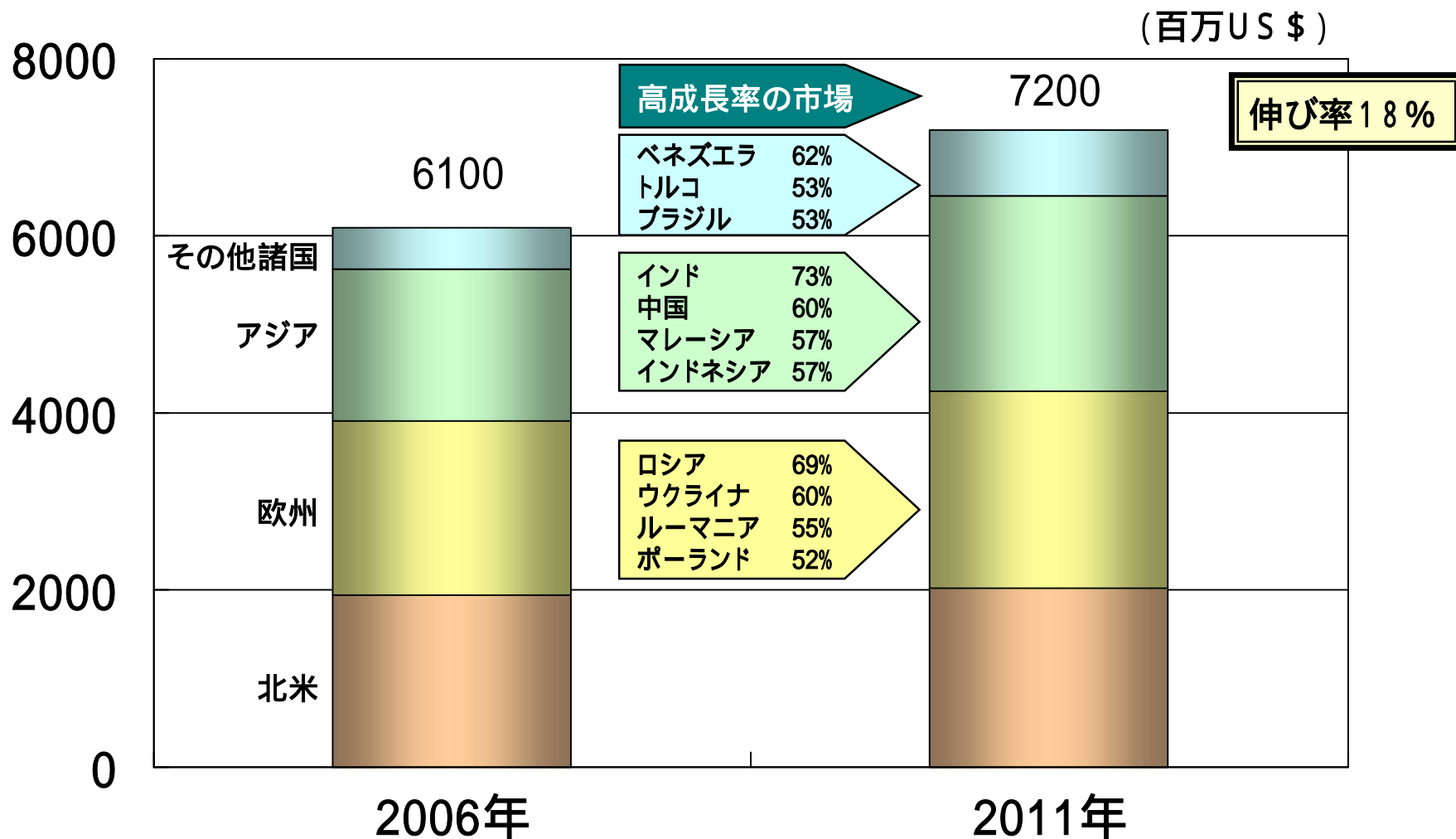


海外拠点の概要

会社名	MLP-USA	MLP-C	MLP-E	MLP-UK	MLP-HK	代理店網	合計
所在地	シカゴ(米)	トロント(加)	パリ(仏)	リーズ(英)	香港	29社	
設立	1991年4月	1991年4月	1995年12月	1991年12月	1989年12月	1982年～順次	
実在人員	102名	12名	34名	31名	81名	-	260名
2006年度売上	114億円	12億円	39億円	48億円	66億円	104億円	383億円

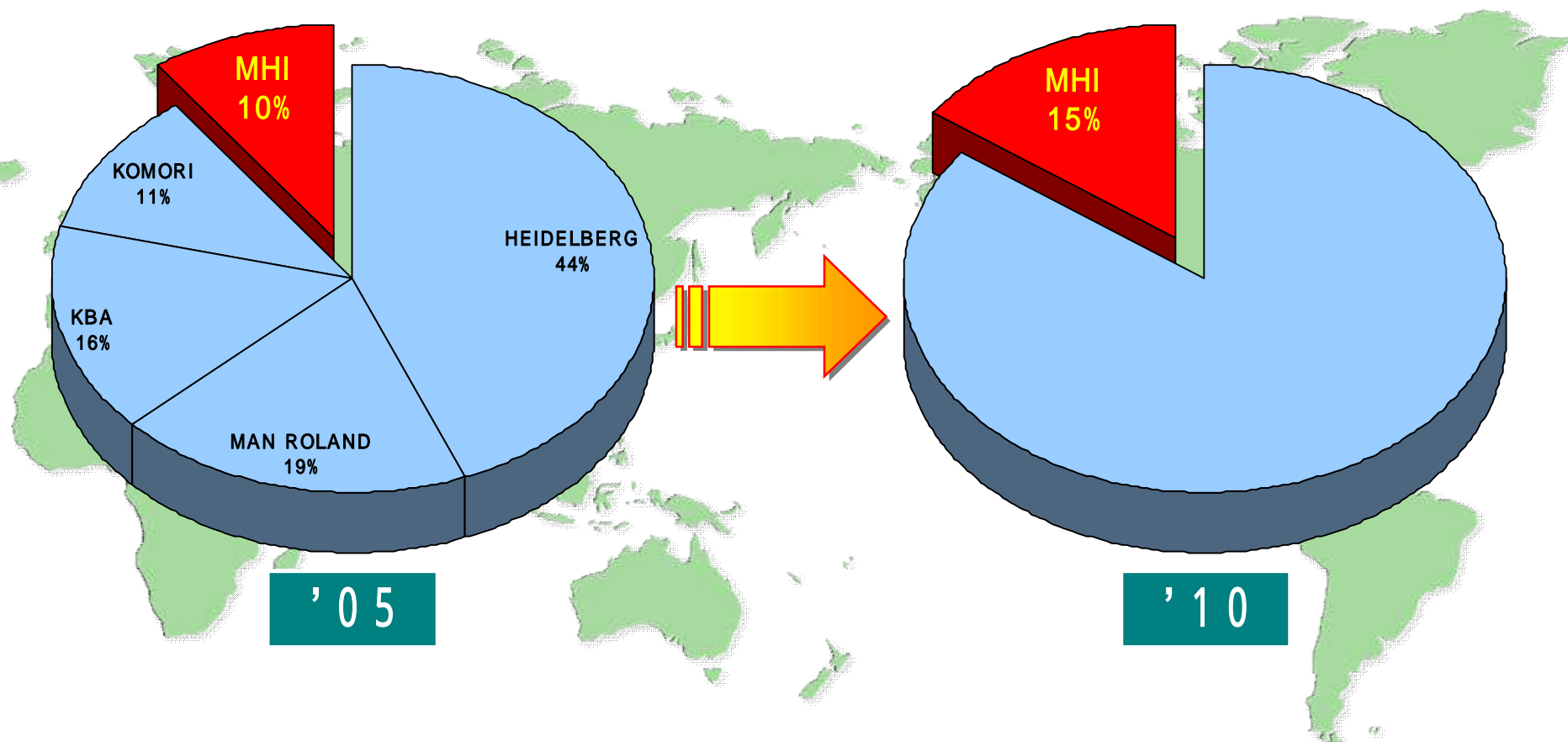
- 直轄販社 ● 合併会社
- 代理店(今年度新規起用代理店 ●)

世界の印刷物出荷額予想



出典: "World Wide Market for Print" PIRA International, 2007

枚葉印刷機 世界市場における当社の占める地位



枚葉機における当社世界シェアは、10%程度で世界第5位
(2005年 菊半裁サイズ以上の機種を対象[市場規模5000億円]とした推定)

枚葉印刷機 シェア・アップ戦略 (1 / 2)

1. 伸長市場への積極投資

中国： 小型枚葉機生産拠点設立 (2006年7月)

〔 小型枚葉機生産台数
2007年：45台 2010年計画：130台 〕

インド： 販売・サービス拠点設置準備中

事業部サービス要員の駐在化 (2007年10月 ~)

東欧・ロシア：

新規代理店開拓と既存代理店の活性化

枚葉印刷機 シェア・アップ戦略 (2 / 2)

2 . 新製品・新技術の投入

枚葉印刷機 DIAMOND V3000をIGAS (H19/9開催) に出展、販売開始

印刷会社のクライアントでも色調整が可能な装置：
カラーナビゲータの市場投入

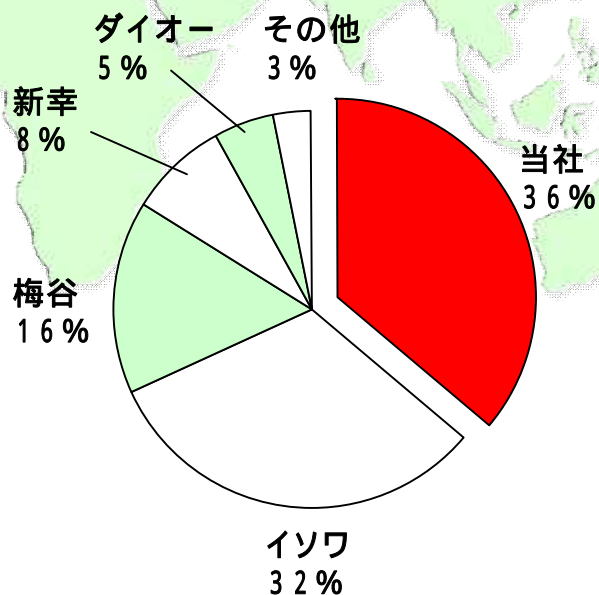
世界で最短の版交換時間を実現した同位相版交換装置を投入開始

世界最高速の両面印刷機をDRUPAにて発表
(H20/5開催 於ドイツ)

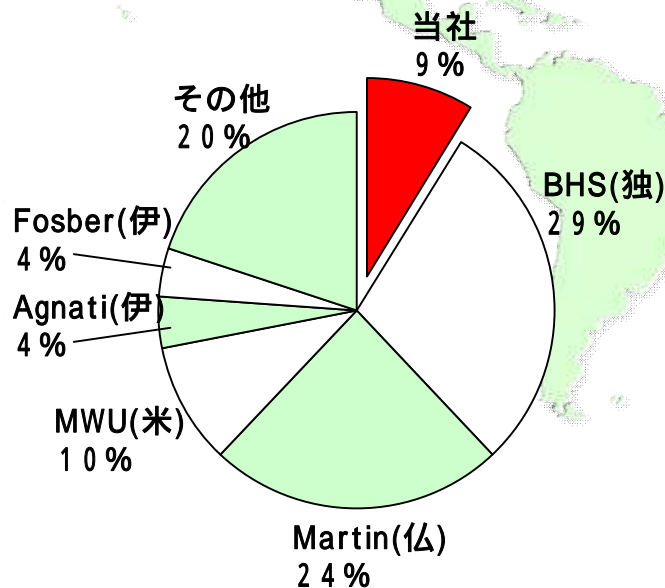
紙工機械における当社の占める地位

- 当社を除き全てが専門メーカー。コルゲートマシン及び製函機双方を製造しているのは当社とイソワ社のみ。
- 国内、北米、西欧は成熟市場にて高生産、高品質の機械ニーズが高い。
- アジア(特に中国、インド、ベトナム)及び東欧は今後の伸長市場である。

国内シェア
(市場規模140億円)

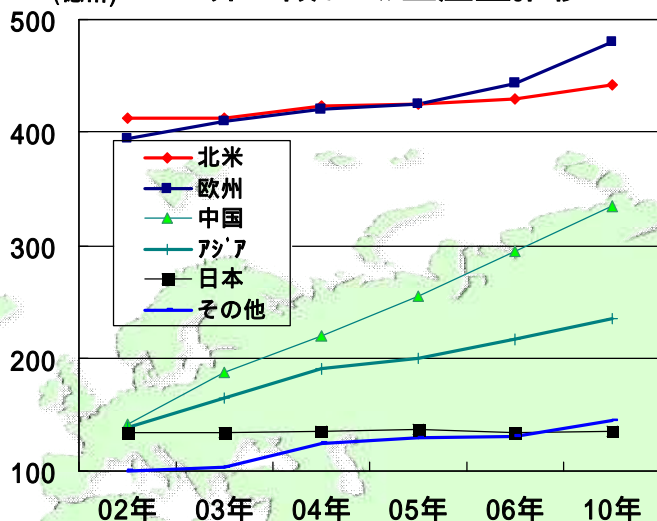


海外シェア
(市場規模700億円)

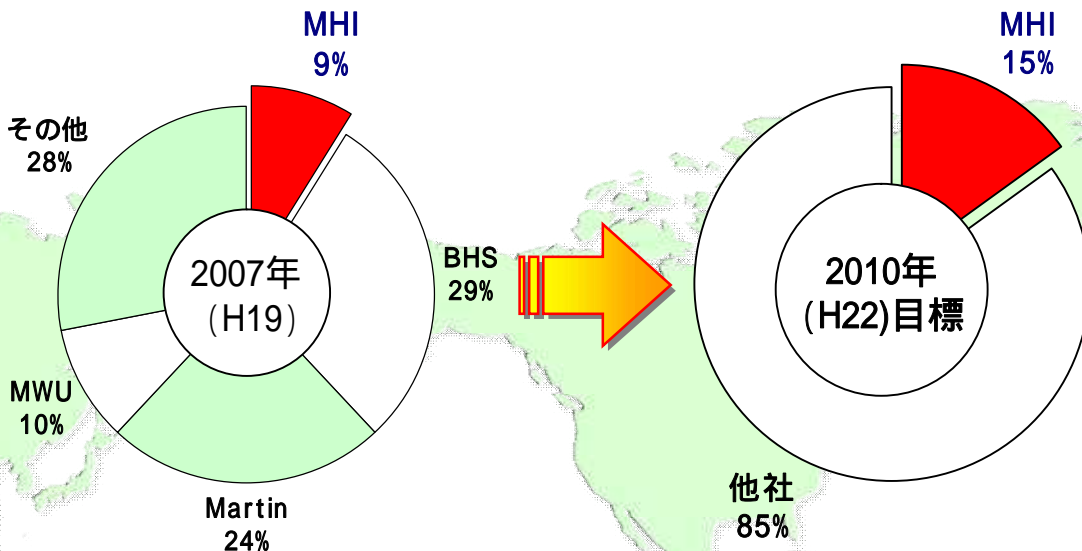


紙工機械における海外戦略

世界の段ボール生産量推移



当社海外マーケットシェア



紙工機械 シェア・アップ戦略

製函機EVOLを基軸に世界展開

- '05北米市場投入し、大手3社より受注獲得、好評を得る
更なるリピート受注獲得
- 欧州市場調査結果、国内同一仕様84インチ機が有望
大手を招聘し、好評で引合入手
- 伸長市場(中国、インド、ベトナム、他)への人材投入

この星に、たしかな未来を。

Dramatic Technologies

